

下野市総合計画後期基本計画 2次素案に関する意見及び対応について

資料 3

| No. | 該当箇所 (3次素案) 頁 | 項目 | ご意見の概要 | ご意見への対応 |
|-----|---------------------|---|---|---|
| 1 | 1～55 | 序論～計画策定の趣旨 | 1頁の現状認識の趣旨の中で、全体の文章表現にも共通するかも知れないがこの計画書を市民の人達がよく読んで理解して貰うため、「選択と集中」、「下野らしさ」などの文字は太字にして強調したら如何でしょうか。 4頁の「持続可能な地域経営」や「しもつけ重点戦略」なども同様です。 | 文章表現や文章等をわかりやすく見やすくします。 |
| 2 | 5 | 序論、満足度・重要度の散布図 | 5頁の満足度・重要度の散布図は市民の意識調査分析の大変参考になる資料なのでシャドウ部分の色分けなどをして見やすくなるように工夫して欲しい。 | |
| 3 | 8 | 序論、PDCAサイクル | 8頁のPDCAサイクルの文字印刷がにじんで見えにくい。 | |
| 4 | 14 | 7 下野市の現状 保険・福祉・医療 | 「人々の価値観や・・・育児への負担や不安を感じる人が増えています。」は「7下野市の現状」中に入れるのは分かるのですが、それを表わす数値グラフが提示されていません。子育てについて記述しているながら、介護保険者数や要介護のみのグラフ2つというのは合わないと思います。 | 育児に関する相談件数が増えていることもありますが、窓口対応等の中で、感じ取った現状を記述したものです。 |
| 5 | 19～55 | 施策・事業内容・重点戦略 | 重点戦略に掲げる施策・事業については継続・新規に拘わらず○重などの印をつけて優先度を明示して注意を喚起する。 | 文章表現や文章等をわかりやすく見やすくします。 |
| 6 | 19～55 | Ⅲ施策の概要 | 共通事項として新規事業は太字にして計画実施の意欲を表現して理解を求める。 | |
| 7 | 20・51 | (20) 1 (1) 次代を担う人材の育成 (51) 6 (1) 協働のまちづくりの推進 | 「進んで挨拶をする街」をキャッチフレーズにすることで、近隣、自治会へとまちづくり活動の推進の一助となるのでは。 また、学校家庭地域との連携により、学校の安全・安心を高めることも可能となるのでは。 (登山、ハイキングでは、全く知らない人達は「コンニチハ」とあいさつをする。気持ちがよい。) | 「ファミリエ下野教育運動」により当たりまえのことを当たりまえにできる環境づくりを進めており、青少年育成団体である下野市青少年育成市民会議の協力を得て、あいさつ運動を推進していきます。 「ファミリエ下野教育運動」の注釈を3次素案20ページに加えます。 |
| 8 | 20 | 1 (1) 次代を担う人材の育成 学校適正配置の推進 | 本事業の推進については、地域住民との十分な協議理解を得て推進されたい。 | 平成23年10月の「下野市立小・中学校の規模及び配置の適正化について(答申)」を踏まえ、市で推進体制を組織し、地域住民等のご意見を伺いながら進めていきます。 |
| 9 | 22～24 | 1 (2) 生涯にわたる学びの機会の充実 スポーツレクリエーション活動の推進 | スポーツレクリエーション ・健康増進の一助として、市民の誰もが気軽に参加し、楽しめる、市民ひとり1スポーツの実現を図ります。 | ひとり1スポーツは、下野市教育計画に位置付け推進しています。3次素案22ページの基本方針にも加筆します。 |

| No. | 該当箇所 (3次素案) 頁 | 項目 | ご意見の概要 | ご意見への対応 |
|-----|---------------------|--|---|--|
| 10 | 26 | 1 (3) 豊かに暮らす文化の振興 文化芸術施設整備の推進 | 市民のシンボルとなる「多目的ホール」は必要。 文化芸術のみならずスポーツ、その他等にも利用できる施設 即多目的ホールの検討を。 尚、建設費用より維持管理運営に費用がかかるので、新庁舎建設と同時に民間の活力を利用した「PFI」等の手法による事業も考えられたいだろうか。 | ご意見の趣旨を参考とさせていただき、十分検討していきます。 |
| 11 | 26 | 1 (3) 豊かに暮らす文化の振興 文化芸術施設整備の推進 | これらの施設の必要性は市民が十分認識されているもので、すみやかに検討され早期実施を望む。 | |
| 12 | 26 | 1 (3) 豊かに暮らす文化の振興 文化芸術施設整備の推進 史跡下野国分尼寺跡の保存整備 | 本事業は、現在の史跡整備地に隣接する史跡地の取得とこれに伴う保存整備事業であるのか。指定地域を十分に活用できるよう整備されたい。 | 整備計画により、十分活用できるよう整備していきます。 |
| 13 | 27 | 2 (1) 大都市近郊農業の振興 基本方針 | 「農用地の集積確保等による経営規模拡大・・・」としているが、現状は水田においては集積等整備がかなり進んでいるが、畑地については、ほとんど改善されていない状況であり、畑地の具体的な施策事業内容はないのか。 それとも、県営は場整備の推進等に含まれているのか。 | 畑の面的整備について、地元からの要望もないこと、また、地域の合意形成を得ることが困難であることが想定されますので現在整備の計画はありません。市民要望等を踏まえつつ施策を進めたいと思います。 |
| 14 | 29 | 2 (2) 工業・商業の振興 | (追加) 高度医療機関と連携した医療関連企業の誘致 | 今後の施策の推進にあたっての参考とさせていただき、栃木県企業立地促進協議会と連携し、情報収集に努め、地域特性を活かした企業誘致を図っていきます。 |
| 15 | 30 | 2 (3) シティ・セールスの推進 地域ブランドの確立 | 32頁に「地域ブランドの確立」が商工観光課の新規事業として掲げられているが、この事業は23頁の「下野ふるさと大発見」を所管する教育課や30頁の「ブランド野菜」の所管の農政課、その他医療の健康増進課、文化財の文化課など多岐に亘るはず。したがってバラバラの事業にならないように庁内に連絡課長会議を設けるなどして意思疎通を図り効果的な事業推進を是非考慮して欲しいもの。 | シティーセールス推進について、全庁的に連携を図り、取組を推進していきます。 |
| 16 | 34 | 3 (2) 人に優しい交通環境の整備 道路・橋梁の整備 | 道路の整備事業は車歩道の整備と思うが、通学路の未整備部分があるなら早急に整備されたい。 | 市幹線道路網整備計画に基づき、市民が安心して通行できる道路環境づくりを進めていきます。 |

| No. | 該当箇所 (3次素案) 頁 | 項目 | ご意見の概要 | ご意見への対応 |
|-----|---------------------|-----------------------------------|--|---|
| 17 | 39・40 | 4(2) 支えあいのまちづくり 児童福祉・子育て支援 | 「価値観やライフスタイルの多様化→地域でのつながりが薄れる→育児不安」というのは、核家族で子育てについて相談することができないということなのではないでしょうか。下野市の核家族世帯は、他の栃木県の地域と比べて多いのでしょうか？もし、そういう現状をふまえて、ファミリー・サポート・センターが出来たのであれば、現状の分析の中にも、そういう表現が欲しいと思います。 | 核家族世帯に限らず、周りに相談相手がいないということです。また、育児についてのアドバイスを専門家に求めたい方が増えていると、対応する中で感じています。本市の核家族世帯数・人口は県内で11番目であり多い状況ではありません。 ※「ファミリー・サポート・センター」の注釈を3次素案40ページに加えます。 |
| 18 | 14・39・40 | 4(2) 支えあいのまちづくり 児童福祉・子育て支援 | ファミリー・サポート・センターについては、広報にも載っている(12月号)から必要ないとのことかもしれませんが、市のホームページで「下野市ファミリー・サポート・センター 6月1日オープン！市民の皆様の子育てパワーを集結！子育てしやすい下野市を目指して！」と紹介しているのですから、「育児への負担や不安を感じる人が増えています」だけでなく、それにつながるグラフがあったらよいのではと思います。 | No.4のご意見への対応に同じ。 |
| 19 | 36 | 3(3) うるおいのある緑環境の整備 公園の維持管理 | 公園の維持管理については、市(担当課)積極的な姿勢を出していくべきであり、優先度をAにあげることに。 | 公園の維持管理については、市民と行政との協働による管理方法導入等の検討を進めていきます。優先度は、事務事業評価のルールにより設定しました。 |
| 20 | 36 | 3(3) うるおいのある緑環境の整備 三王山地区市有地の整備 | 前回会議に質問せず。あらためて事業内容を説明願いたい。 | 自然林、古墳を生かした公園整備を想定しています。 |
| 21 | 38 | 4(1) 生涯健康のまちづくり 健康づくり施設 | 40頁の『健康づくり施設』は事業的に大変な赤字を呈していると聞いているが、なお施設の充実に資金投下を図るようだが長期的な財政見通しに耐えられるのか？充実の内容とは何か。 | 行政経費の削減等の視点からも、3館温浴施設については、きら館はトレーニング施設、ふれあい館はプール施設、ゆうゆう館は温浴施設として、機能充実を図っていきます。 |

| No. | 該当箇所 (3次素案) 頁 | 項目 | ご意見の概要 | ご意見への対応 |
|-----|---------------------|--|---|--|
| 22 | 47 | 5 (2) 安全・安心なまちづくり 基本方針 消防・防災 | 4 7 頁の原子力発電所の事故に伴う放射線の懸念事項として人体への影響しか言及していないが、農産物、畜産、土壌や水源などにも広範囲に心配事が及ぶので環境課だけでは所管出来なくなると思料するものである。 したがって4 8 頁の環境対策に新規事業として放射線に関する監視・計測等のモニタリングを実施して課題にも謳っているように正確な情報を提供すると共に新たに必要な施策を優先的に実施するという項目を入れるべきである。これは重大戦略のトップにある「日日の暮らしを守る」と言う極めて基本的人権に関する事業である。 | 「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法 基本方針」(平成23年11月11日)に基づき、国及び県等との連携を図り、監視及び測定を実施するとともに、情報を発信していきます。 |
| 23 | 45・48 | (45) 環境対策 (48) 消防・防災 | (追加) 原発事故で生じている諸問題への的確な対策対応と情報公開 | No.22のご意見への対応に同じ。 |
| 24 | 46 | ごみ処理等広域事業の推進 | (追加) 斎場の市内統一化の推進 | 「斎場の市内統一化の推進(斎場使用料の助成)」と修正します。3次素案46ページ |
| 25 | 48 | 消防・防災 | (加除訂正) 市独自の防災避難(特に地震)訓練の実施 (追加) 避難場所の追加 | 地震を想定した市独自の防災訓練を実施しています。 避難場所の周知は、市ホームページや防災ガイドブックなどにより周知を図っているところであり、更なる周知に努めていきます。 |
| 26 | 50 | 5 (3) 快適な水環境の形成 生活排水処理設備の整備 | 生活排水等汚水の水田用水への流入管理の考えはないのか。 | 浄化槽協会にて水質検査を行っています。水質管理のPRを実施し、公共用水域の水質保全、生活環境の向上を図っていきます。 |
| 27 | 50 | 5 (3) 快適な水環境の形成 石綿セメント管の更新 | 安全安心な水を供給するため石綿管(耐震)の更新は速やかにされるべきである。優先度見直し。 | 耐久性のある管への更新を進めていきます。優先度は、事務事業評価のルールにより設定しました。 |
| 28 | 50 | 5 (3) 快適な水環境の形成 安心・安定した供給の確保 | 5 2 頁の水道水源の増設が新規事業になっているがこれは上水の必要量が足りないからか、浅井戸の汚染や枯渇が心配されるのか。あるいは工業用水からの要望か。 | 井戸の取水量減少のため、設備の更新を行っていきます。 |
| 29 | 52 | 6 (1) 協働のまちづくりの推進 自治基本条例の制定 市民活動支援制度 | 5 4 頁の「自治基本条例の制定」もその内容と時機がいささか気になる場所であるが何時頃までに取り纏めて施行するのでしょうか。「市民活動支援制度」も同時進行になるのでしょうか。 | 「自治基本条例の制定」については、市民の意見を伺いながら平成24・25年度の2か年計画で進めていく予定です。 「市民活動支援制度」については、平成24年度に運用していく予定です。 |

| No. | 該当箇所 (3次素案) 頁 | 項目 | ご意見の概要 | ご意見への対応 |
|-----|---------------------|---------------------|---|--|
| 30 | 57 | 附属資料 1 下野市財政のすがた | 60頁の一般会計の財政数値資料があるがどのくらいの健全性があるのかコメントが欲しい所。 自分で判断・評価しなさいでは不親切だと思うが。それから特会がないのはどうして？ | 財政課の健全性については、本計画書とは別に、平成23年10月に作成した「下野市長期財政健全化計画」により、本市の財政の現状と長期的安定を確保するための取り組みを示すとともに、広報紙の決算特集号（平成24年1月号）等でお知らせを予定しています。 また、総合計画基本計画は、合併時に策定した新市建設計画との整合性を図り策定されており、会計単位が概ね一般会計ベースとなっていることから特別会計の記載は省略しています。 |
| 31 | 58 | 2 個別計画の策定状況 | 61頁の個別計画の策定状況一覧表はよくぞ取り纏めてくれました！当市に必要な諸計画の全体像が見渡されて大変解りやすいが、これを見るとまだまだ相当な仕事量が待ち受けているという認識になる。 | 各種の個別計画と整合を図りながら、施策や事務事業を推進していきます。 |
| 32 | 61 | 下野市総合計画策定体制 | 64頁の策定体制については公聴も含まれるが、市民の直接選挙で選ばれた市会議員と市民が時下に話し合う機会が無いのはおかしい。これでは思いやりや交流が無いのだから良いまちづくりが阻害されてしまう。議会事務局はどう考えているのか？ | 市議会では、議会のあり方を検討する議会改革調査特別委員会を設置しています。この中で「市民からの意見聴取について」、「市民への議会活動報告義務について」などが検討項目に挙がっており、現在、調査研究を行っています。 |
| 33 | 75 | V前期・後期基本計画施策事業比較表 | 大変な労作で事業の進捗状況・内容の変化変化など手っ取り早く理解できて有り難い。 | 文章表現や文章等をわかりやすく見やすくします。 |
| 34 | 全体 | — | 市民の半分は女性（基本計画を読む人の半分は女性）であるので、読みやすい文章の基本計画もあって良いのかなと思いました。 | |
| 35 | 全体 | I 序論 III 施策の概要 | 指標やグラフは今各課が持っているという物を入れるのではなく、基本計画の内容に合うような指標やグラフを是非入れて欲しいです。基本計画は読んでもらうために作るのですから、指標やグラフが内容に合っていないと、読んでもらえないと思います。 | 施策や事務事業内容に見合う指標を加え、目指す方向をわかりやすくします。 |